

南相馬

ミュージアム通信

Minamisoma City Museum News

Vol. 45

令和3年10月1日発行
編集・発行 南相馬市博物館
原町区牛来字出口194
TEL 0244-23-6421
URL <https://www.city.minamisoma.lg.jp>

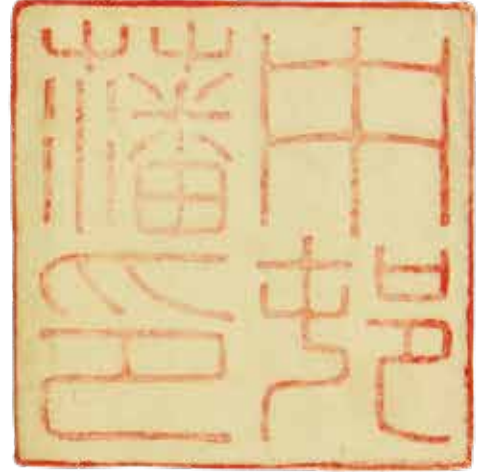
企画展

中村藩と近代のはじまり

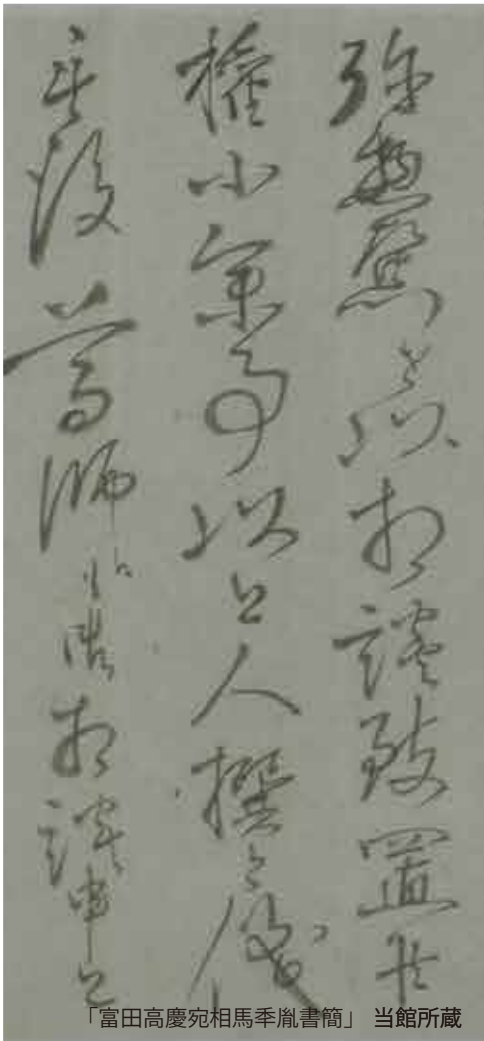
2021年11月3日(水) — 2022年1月23日(日)

明治4年(1871)の廃藩置県の実施により、大名による領国支配が終わり、中央集権国家をめざした明治政府による新しい時代がはじまりました。

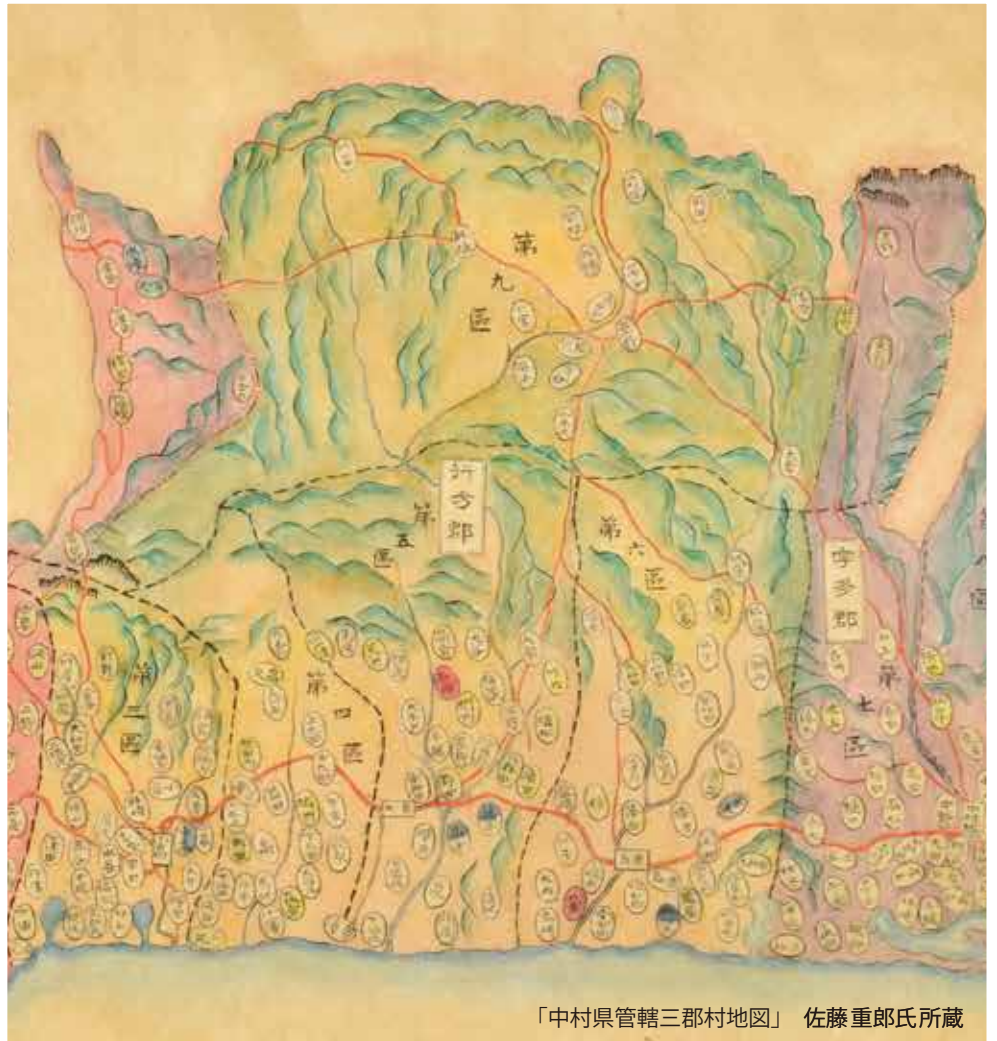
本展では、廃藩置県の実施から150年を記念して、幕末から廃藩置県までに焦点を当て、新しい時代を迎えた中村藩を紹介します。



「中村藩印」 金子満智子氏寄贈



「富田高慶宛相馬季胤書簡」 当館所蔵



「中村県管轄三郡村地図」 佐藤重郎氏所蔵

無料観覧日!

2021年11月3日(水) / 2022年1月10日(月)
(東北文化の日) / (成人の日)

どなたでも無料で観覧いただける日です。

観覧料

(企画展は常設展のチケットでご観覧いただけます)

一般 400円
市内の高校生以下 無料

※詳細は裏面のご利用案内をご覧ください。南相馬市と飯館村の小中高生、障がい者の方と付添いの方1名、生活保護世帯の方は無料です(手帳等をご提示ください)。

南相馬で見つかる化石！

南相馬市は、古生代～中生代～新生代すべての地質年代の地層が分布し、古生代の三葉虫、中生代の恐竜、アンモナイト、新生代のクジラをはじめとする哺乳類など、あらゆる時代を代表する化石が見つっています。

当館の常設展では、地元で見つかった恐竜の足跡の化石や、クジラの化石などを展示しています。昨年度の体験学習「化石をさがそう」では、ジュラ紀の二枚貝やシダ類、アンモナイトの化石などが見つかりました。今年は11月に開催を予定しておりますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

※「化石をさがそう」のお申込みは、10月10日(日)午前9時～



10月～1月 南相馬市博物館の催し物



このマークのある催し物は子どもも大人も楽しめます。

※申し込みは受付開始日から先着順となります。お問い合わせは 南相馬市博物館0244-23-6421 詳細は博物館ウェブサイトにも掲載しています。

| 期日 | 申込期間 | タイトル | 内容 |
|--------------|---------------|---|---|
| 10/3 (日) | 申込順 | 体験学習 秋のキノコを 観察しよう  小学3年生 以下は 保護者同伴 | 10:00～12:00 定員 15名 講師：福島きのこの会 / 本多隆氏・富田武子氏・橋本和昭氏 キノコに詳しい先生方と東ヶ丘公園のキノコを観察します。【持ち物】汚れてもよい服装で |
| 10/10 (日) | 9/12～ 申込順 | 体験学習 蓄音機コンサート  | 13:30～14:30 定員 30名 講師：佐藤晴美氏(蓄音機愛好家)・二本松文雄学芸員 蓄音機とSPレコードで、相馬民謡・歌謡曲〔古閑裕而・佐々木俊一(浪江町出身)の曲ほか〕・クラシックなどを鑑賞します。 |
| 11/7 (日) | 10/10～ 申込順 | 体験学習 化石をさがそう  小学3年生 以下は 保護者同伴 | 13:30～15:30 定員 20名 講師：平宗雄氏(博物館収集展示委員)・八巻安夫氏(相馬中村層群研究会) 野外で化石を採る体験をします。 【持ち物】汚れてもよい服装で(長靴、手袋)、新聞紙、手さげ袋(エコバッグやレジ袋など) |
| 11/20 (土) | 10/23～ 申込順 | 講座 古文書をよむ 「鎌倉時代の相馬氏④～所領を めぐる一族の争い～」 | 13:30～15:30 定員 30名 講師：岡田清一氏(東北福祉大学大学院嘱託教授) 鎌倉時代の相馬氏について、新発見の資料とともに、幕府の政治史をからめて考えていきます。 【持ち物】筆記用具 |
| 12/4 (土) | 11/6～ 申込順 | 体験学習 冬の野鳥を 観察しよう  小学3年生 以下は 保護者同伴 | 9:30～12:00 定員 15名 講師：日本野鳥の会南相馬 / 遠藤政弘氏・佐藤慎一氏・仲野内尚氏 小高区村上周辺の海鳥や渡り鳥を観察します。【持ち物】(あれば)双眼鏡と野鳥図鑑。 |
| 12/25 (土) | 11/27～ 申込順 | 体験学習 正月飾り作り  小学生 以上 | 13:30～15:30 定員 15名 講師：高田求幸氏(博物館資料調査協力員) ワラで、注連飾り(しめかざり)を作ります。自作の注連飾りで正月を迎えましょう。 【材料費】1,200円 |
| 1/15 (土) | 12/18～ 申込順 | 講座 古文書をよむ 「鎌倉時代の相馬氏⑤～相馬 氏の奥州移住と得宗専制～」 | 13:30～15:30 定員 30名 講師：岡田清一氏(東北福祉大学大学院嘱託教授) 鎌倉時代の相馬氏について、新発見の資料とともに、幕府の政治史をからめて考えていきます。 【持ち物】筆記用具 |

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって中止・変更となる場合がございます。次回のミュージアム通信の発行は1月15日の予定です。

ご利用案内

南相馬市博物館

問い合わせ 〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口 194

電話：0244-23-6421 FAX：0244-24-6933 E-Mail：hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00～16:45(最終入館は16:00まで)

休館日 毎週月曜日および年末年始(12月29日～1月3日)

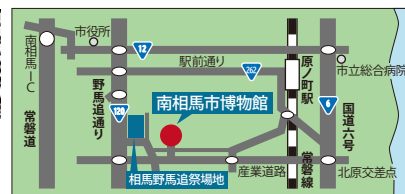
※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。

観覧料 一般 300円(250円) 高校生 200円(150円) 小中学生 100円(80円)

()内は20名以上の団体料金です。※企画展開催中は観覧料が異なる場合があります。

市内および飯館村に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方と付き添いの方1名、生活保護世帯の方は無料(入館の際に手帳等をご提示ください)。

博物館の催し物の
ページはこちら



※常磐道南相馬ICから約15分



新型コロナウイルス感染症にかかるお願い

当日体調に不安がある場合はご来館をご遠慮ください。ご来館の際はマスク着用と他のお客様との距離の確保にご協力をお願いします。混雑時には入場を待機いただく場合がございます。